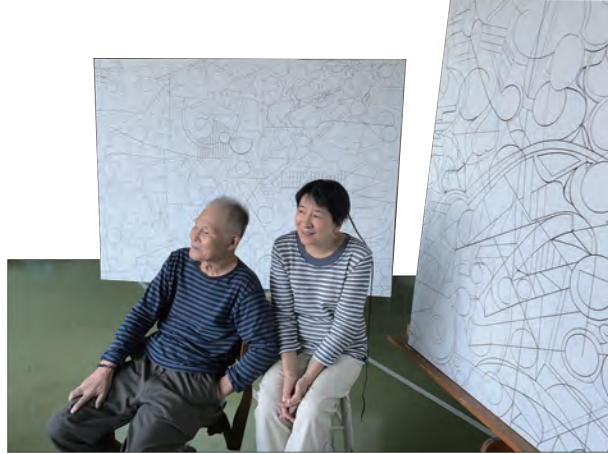


川島猛アートファクトリー レター 01

<https://kawashima-af.com>

〒761-8001 香川県高松市亀水町 1411 Tel.087-802-6888

発行者：公益財団法人 川島猛アートファクトリー



香川県から財団法人 川島猛アートファクトリーの公益性を認めていただき、公益財団法人にさる9月1日付で認定されました。皆様のこれまでの多数のご支援と応援を糧に、県民市民のための文化芸術の拠点として、活動を展開する所存です。

今後とも、より一層のご助言やご指導を戴きますよう、ご挨拶を兼ねてお願い申し上げます。

公益財団法人

川島猛アートファクトリー

評議員・理事一同

公益財団法人 川島猛アートファクトリーについて

20世紀後半のアメリカNYはモダンアートの大きな渦のど真ん中。綺羅星のように登場したアーティスト達の中、1963年に新天地を求めて飛び込んだ川島猛(当時33歳)。会派、団体に属さず、憧れの猪熊弦一郎氏もいるNYマンハッタンは、その後2016年の帰国まで川島にとってアートの戦いの場であった。53年を経て、故郷で残りの制作活動をしたいという思いと、海の見える工場跡という出会いが帰国を決意し、ここ川島猛アートファクトリーの実現になった。

2016年2月、彼がNYで制作した作品と、生活を共にした身の回りの品々が一緒に帰ってきた。一つ一つが53年間の足跡である。

川島猛アートファクトリーは、川島の制作活動の拠点でもあり、作品保管庫であり、何よりも作品ギャラリーである。ここでは、今も作品制作の営みが行われ、制作への思いを聞くことができる。昭和から平成へ日本が辿った時代変換とNYからの視点の交錯。そこから生まれた人間讃歌の作家哲学は川島のアートを通じたメッセージでもある。その意味を、多くの方々に伝える目的で財団法人化し、郷里と地域社会と次世代の皆さまに発信する。

多くの日本人が川島のSOHOのアトリエを訪問し、たくさんの人生の刺激と感銘を受けた年月がある。今後、川島猛アートファクトリーで、同様の交錯が起こることを願いたい。



川島猛 作品の紹介 KALEIDO SCOPE (千変万化一万華)

10月5日まで6階ギャラリーの企画の中心を占めている作品です。2001年9月11日のワールド・トレード・センターへの自爆テロを目の前で背負った川島が、その後数ヶ月間絵筆を取らずに悶々と時を過ごした。年が明け、夏の香川県文化会館での展覧会が迫る中、これまで手伝ってくれたアシスタントを総動員して仕上げた50点近い大作シリーズ。それまでのドリームランドシリーズが崩れ去り、確かなものは常に変わっていくもの。今生の楽園が崩壊したことで、「千変万化一万華」という言葉が出てきた。原画をA3版くらいのカットアップと色紙で構成し、2メートルサイズのホワイトキャンバスに拡大して描き出し、特徴ある絵の具を使って色彩を構成して行った。よく見ると同じ図柄があるのだが、色彩のマジックで全く違った作品に見える。フォルムの原点は、川島が生涯描き続けてきた人の形であることが、うっすらと感じることができる。

これまでの、
歩み。



01



02

2014年

铸铁の柱が
築後 140 年の歴史を物語っている
SOHO.Mercer Street のスタジオ。



03



04



05



06



工場内ラインが撤去された 5 階フロア。

2014 年

2014年1月 帰国の意志を強く表明された川島猛のNYのスタジオにドリームフレンズ一行（太田、尾形、香川、片山、杉山、二ノ宮、三井村尾）がお正月挨拶に伺い、SOHOマーサーSの作品量と寸法を調査する。01 02

2014年5月 香川県文化振興課から預かったオリエンタルモーター亀水工場跡の資料を携えて、NY川島スタジオに再訪。

メンバー帰国後、現状の写真を撮影して、NY川島スタジオに送付。先生から即座に、金額交渉をしてほしいという依頼。同時に、香川県へ意向を伝え、川島猛資料カタログなどを添えて、オリエンタルモーター香西事業所に届け、本社・事業所で検討が開始される。譲渡にあたっての諸条件を整理。（川島猛側の公益法人化が望ましい姿）

2014年9月 川島猛がオリエンタルモーター亀水工場跡を見学。03 04

2014年10月15日 川島猛アートファクトリー（仮称）キックオフパーティ 05 06
オリエンタルモーター亀水工場跡4階フロアにて約80名様に参集いただき、川島猛・順子夫人、オリエンタルモーター役員様から、今後に向けての挨拶をいただく。

実質的な帰国準備と設立に向けてスタート開始
財団法人設立に向けての準備を、立野省一弁護士事務所にて開始する。評議員・理事の役割と人選などを打ち合わせ。川島猛に理事長を依頼など。



夏休みの2日間、4階にて、谷由貴さんの指導で60組を超える親子がお絵かきをしました。

2015年



07



08



大量の荷物の片付けは大事業。

クロネコヤマトNY支店始まって以来の個人引越し荷物の量。11トン車13台で4日間に分けて2千個強の荷物が到着。3階から6階に分けながら収納する。

2016年

先生、順子さん、お帰りなさい!!



09



10



11



12



2016年

2015年

2014年

2016年2月 川島猛・順子夫人 帰国
2016年2月17日 ニューヨークからの荷物が、アートファクトリーに到着。
オリエンタルモーター倉石名誉会長も、現地工場跡視察にお越しになり、ご挨拶できる機会となる。

2015年夏 川島猛アートファクトリー夏のワークショップ
2015年秋 作品搬入保管のため、5階にラック、整理棚の取り付け。
県内の塩江倉庫などにあつた川島猛作品を、アートファクトリーに搬入。

2015年春・秋 高松市にて、建築申請の許可について打ち合わせが開始。オリエンタルモーター様の尽力により、休業廃止届けを出していた亀水工場跡を、財団使用の作業所としての用途制限・高さ制限の再申請許可が下りる。

2014年11月 オリエンタルモーター様より、工場跡の不要部分の撤去工事改修などの打合せと工事が開始。
2015年4月 一般財団法人 川島猛アートファクトリー登記。

男木島の民家の中が全て川島作品で埋め尽くされ、トイレも全面描き加えていきます。



13

14

2016年



15



16



17



18



2016年

2016年2月~3月
第三回瀬戸内国際芸術祭

男木島での川島猛作品の制作仕上げに、男木島に通う。『カレード・スコープ・ブラック&ホワイト』作品。¹³¹⁴
※現在も、アート瀬戸内の開館日にご覧いただけます。

2016年4月

川島夫妻を囲む 川島猛アートファクトリー

お花見の会¹⁵¹⁶

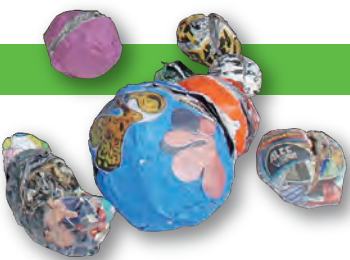
160名の皆さまがご参加くださり、満開の桜の下で楽しい交友を広げました。

2016年6月

男木島川島猛作品で、ファッションショーを開催。¹⁷¹⁸

川島猛『カレード・スコープB&W』を、生地にプリントして、吉田愛服飾専門学校¹⁷の学生さんが衣装デザイン。会場内で制作を披露。メディアの皆様が多数取材にられました。

当日発表した衣装は、夏・秋会期中、男木島の現地にて来館者に着用され、多数の方からSNSなどで紹介されています。



着用のシャツは、吉田愛服飾専門学校の
学生さんがカレード・スコープ B&W で制
作したオートクチュール。



19



20 21 施工製作を担当した小西さんと記念撮影



22

25



23



24



2016年

2016年8月

丸亀町商店街川島猛作品の銘板を設置披露
丸亀町商店街吉番街ドームを中心に、路面や
フェンスなど川島猛作品の銘板プレートを設定
披露。¹⁹

2016年11月

高松市子ども未来館「ミライへ」壁画レリー
フ完成。^{20 21}

2016年12月17日・18日

第一回公開アトリエ

6階をギャラリーに改修して初めての川島猛
アートファクトリーの公開アトリエ。^{22 23 24}

17日437名様（内パーティ145名様）、
18日315名様、計752名様の来場

17日夕方は、ギャラリー完成を祝ってクリス
マスパーティを開催。²⁵

2017年



門『ミューズ』

26



27



28



29



30

中津万象園に設置された『ドリームランド』



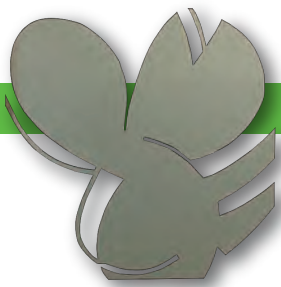
31



32



工芸高校美術科の遠足で大勢の後輩が見学に来られました。大人数の女子力に当初圧倒されて引っ込まれていましたが、後半は写真のようにしっかりと皆さんに解説をされていました。



川島猛作品ショップ



2017年

2017年春

第二回公開アトリエ 26 27 28

4月1日 154名様、

4月2日 124名様、計278名様の来場。

2017年春 作品設置

松本光春商店本社ロビーに『カレイドスコ
プ』が、29

中津万象園ゲストルーム・カフェコーナーに
『ドリームランド』が、30 設置されました。

アートファクトリーには団体見学の皆さまも
多数お見えになってくださいます。 31 32

財団は、団体さまのお申し込みを受け付けております。20名様程度の人数がございましたら、ご遠慮なく相談ください。但し、予定が入っている場合や、現地の都合もありますので、余裕を持って早めにご連絡ください。
(本年10月6日から11月2日迄は、展示入れ替えの為見学できません)



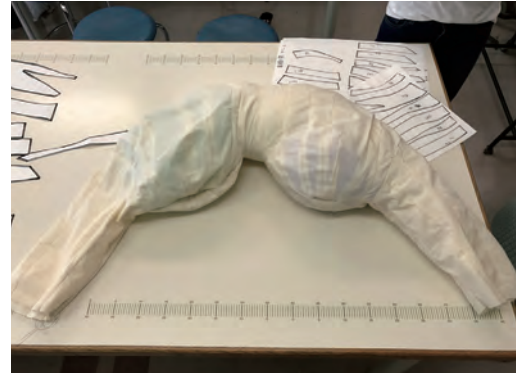
33



ワークショップの様子は
四国新聞でも紹介されました。



エアドームのイメージ図



34 35 26 から型紙を2倍でおこし、さらに10倍に拡大。

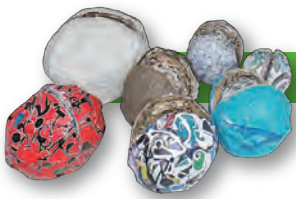


うれしい再会!!

37



36 公益財団 認定書授与



『ドリームランド』シリーズ

2017年

2017年夏

11月に県営まんのう公園で開かれる『全国育樹祭』のモニュメント制作のワークショップを、たくさんの皆さまの参加で実施中です。

川島猛デザインの門『ミューズ』のサイズアップバージョンを、エアドームで再現。表面に、葉っぱのフロッタージュでデコレーションしていきます。

33 34 35

2017年9月1日

公益財団 認定書授与

県庁にて立野理事が受け取りました。

36

2017年9月

兵庫県立横尾忠則現代美術館 HANGA ジャンガル開幕式に駆けつけました。

37

1980年、ニューヨークのMOMAで開催されたピカソ展を見て画家宣言された横尾さん。日本の画廊が一緒だった関係でニューヨークに来られるたびに、熱く語り合った仲です。懐かしい再会でした。



【オリエンタルモーター 亀水工場の竣工時イメージ図】

現在のアートファクトリーの約50年前、海が見える工場を作ろうと、この亀水工場が計画されました。3期工事の前、2期工事で現在に至っています。

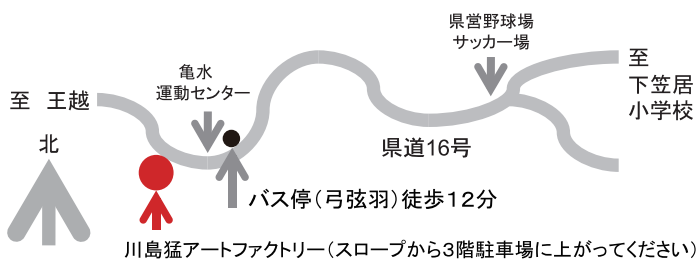
「海が見える、こんなところで仕事が出来たら社員は幸せだろうな」という想いで作られた『夢の工場』なのです。



川島猛が20代で武蔵野美術学校を中退した後、研究員として学び働いた代々木絵画研究所のポスター。毎日、裸婦のデッサンをしていた。その後、ニューヨークでも毎週火曜日は、SOHO マーサー S スタジオにて帰国する直前までデッサン会を開催。

●裸婦デッサン会を11月23日(祝)に開催します。詳しくはHPをご覧ください。

公益財団法人 川島猛アートファクトリー
(旧オリエンタルモーター 亀水工場)



<https://kawashima-af.com>

〒761-8001 香川県高松市亀水町 1411

Tel.087-802-6888

(不在の場合は担当理事の携帯に転送されます)

次回、公開アトリエ

- 11月3日(祝)・4日(土) 10時~16時
- 川島猛アートファクトリー 6階
- 料金 お一人様 一千元
(中学生以下、下笠居地区、オリエンタルモーターOBの皆様は無料です)
- 3階から階段にてお上りいただけます
- ◎お足の悪い方は、駐車場係に申し出て車付でお入りいただけます

川島猛アートファクトリー サポーター 「川島猛ドリームフレンズ」募集案内

公益財団法人川島猛アートファクトリーを支援して応援していただけるサポーター、「川島猛ドリームフレンズ」を募集しております。

- 年会費 3千円
- 特典 財団の行う行事のご案内、その他、川島猛展覧会やイベントのご案内
- 公開アトリエ等財団行事の入場料割引 (1千円が500円に)
- ショップにおけるグッズや、川島猛作品の購入10%割引があります。
- ぜひ、この機会にご入会ください。

同封の振込用紙での振込、あるいは公開アトリエ会場の受付にてお申し込みください。



公益財団法人は、ご寄付をいただいた個人・法人に対する税制の優遇があります。左記HPを参照ください。詳しくは、税理士さんか、公認会計士さんにご相談ください。
https://www.koeki-info.go.jp/pictis_portal/other/zeisei.html